



## 国連国際学校と交流 NJ日本人学校の中学生

ニュージャージー日本人学校中等部(岡村富広校長)は6日、ニューヨーク市の国連国際学校(UNIS)を訪れ、国際交流を行った。ニュージャージー日本人学校とUNISは毎年、相互に学校間交流をしている。今回は日本語を学んでいる7・8年生と英語と日本語

での自己紹介や、国連に関するクイズを行い交流を深めた。その後、お互いに「環境問題」や「社会問題」についての学習成果を英語で発表し、地球環境や社会問題について、それぞれの知識と考えを交流し深めることができた国際交流であった。

## 警察と消防署見学 NJ日本人学校の4年生

ニュージャージー日本人学校(岡村富広校長)の4年生は5月26日、社会科見学でオークランド市の警察署と消防署を訪問した。ビデオで警察署の仕事について学習した後、刑事さんがパトカーの内部や警察署での仕事について詳しく説明してくれた。児童は、警察署が地域の安全のために24時間体制で働いていることに感謝しているようだった。消防署では実際にレスキュー車、消防車、はし

ご車などに乗せてもらい、消火方法や火災現場での仕事について学んだ。また、消防署で働く人々の多くは普段は別の仕事をしていて、火災や事故があると警察からの指令でボランティア

アとして出勤することを知り、米国は、多くの人が国や地域のために役立とうとする気持ちを持ち行動する国だということを再認識した。生徒たちは、見学に向けて事前に質問する内容を英語で考えていたこともあり、当日はしっかりと英語で会話をすることができた。

